

Jinko Solar 発電シミュレーション



本シミュレーション結果は実際の設置時の発電量を保証するものではありません。あくまでも目安として利用下さい。弊社はSolar Pro Ver.4でのシミュレーションを推奨しており、本シミュレーションソフトとは5~10%程度異なる場合があります。Solar Proでのシミュレーションをご要望の際には営業担当者までお問合せ下さい。

作成日： 2018年4月30日
Ver.2.00

設定条件

地点	茨城 (都道府県)	つくば (日射量観測地点)
機種名	JKM290M-60-J	
公称最大出力	290 W	

	設置面1	設置面2	設置面3	設置面4
方位角	0	0	0	0
傾斜角	20	0	0	0
設置枚数	320	0	0	0

設置総数	320 枚
太陽電池容量	92.8 kW
低減係数	5 %
1枚差の異直列	なし
インバータ種類	パワコン変換効率95.0
パワーコンディショナ変換効率	95 %
積雪による発電量低下を考慮	する

- ← 設置場所の最寄の地点を選択してください。(選択必須)
日射量データはNEDOの年間月別日射量データベース(MONSOLA-11)の値を引用しています。
- ← 機種名を選択してください。(選択必須)
公称最大出力は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの出力です。
太陽電池モジュールの温度損失はJPEAの自主ルールに基づいています。
12~3月:10%、4~5月:15%、6~9月:20%、10~11月:15%
- ← 方位角を入力あるいは選択してください。(選択必須)
- ← 傾斜角を入力あるいは選択してください。(選択必須)
- ← 設置枚数を入力してください。(入力必須)
実使用時の発電量は、日射の強さ、設置条件(方位角、傾斜角、周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。
- ← 異直列のあり/なしを選択してください。(選択必須)
- ← パワコンの種類を選択してください。(選択必須)
- ← 積雪を考慮する/しないを選択してください。(選択必須)

発電量 年間推移グラフ



発電量 年間推移表

項目	月平均斜面日射量 [kWh/m ² ・day]				10cm以上の積雪出現率	月間発電量 [kWh]
	設置面1	設置面2	設置面3	設置面4		
1月	3.76	—	—	—	0.02	9,507
2月	4.14	—	—	—	0.02	9,455
3月	4.26	—	—	—	0.00	10,992
4月	4.74	—	—	—	0.00	11,178
5月	4.79	—	—	—	0.00	11,672
6月	4.18	—	—	—	0.00	9,278
7月	4.36	—	—	—	0.00	10,000
8月	4.75	—	—	—	0.00	10,894
9月	3.72	—	—	—	0.00	8,257
10月	3.39	—	—	—	0.00	8,261
11月	3.13	—	—	—	0.00	7,381
12月	3.27	—	—	—	0.00	8,437
最大値	—	—	—	—	—	11,672
平均値	—	—	—	—	—	9,609
積算値	—	—	—	—	—	115,312

年間予想売電金額 ¥ 2,241,665 (18円税込)

【算出式】

月間発電量(kWh)=太陽電池容量(kW)×月平均傾斜日射量(kWh/m²・day)×パワーコンディショナ変換効率×モジュール温度損失×システムロス×その月の日数×その他係数*1

* 1 その他係数については下記注意事項の注4以降を参照ください。

【注意事項】

- 注1 諸条件(気象、立地、設置条件、影の影など)により、実際の発電電力量は大きく変動する場合があります。
- 注2 実際の建物に設置した場合には、傾斜角・方位角・緯度により発電量が異なります。
- 注3 実際の建物に設置した場合には、システム回路構成及び構成機器種類により発電量が異なる場合があります。
- 注4 1枚差の異直列による出力低下は5%を見込んでいます。
- 注5 モジュールの出荷時のポジティブトレランスを見込んでいます。
- 注6 モジュール上の積雪による発電量低下を考慮しています。
- 注7 単結晶による発電量増加分を考慮しています。…NEF(新エネルギー-財団)平成20年3月発行「太陽光発電モニター事業等に関する調査」による